



第16回 朝日レディーステニス全国決勝大会
1994年11月15～18日 朝日生命本社 & 朝日生命久我山スポーツセンター



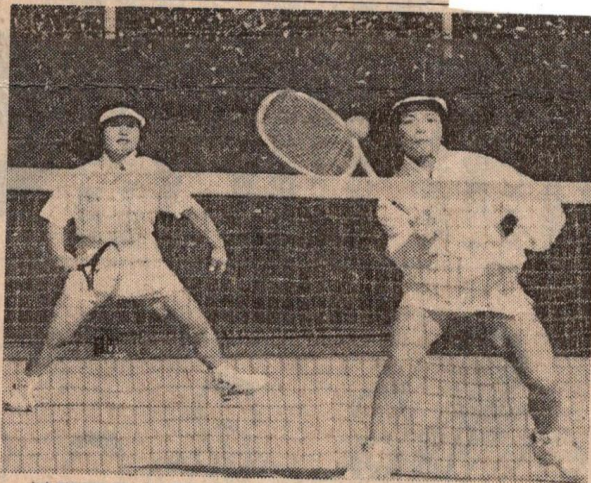
県勢 惜しくも広島に敗退



第十六回朝日レディース
テニス全国決勝大会（日本
テニス協会、朝日新聞社主
権、朝日生命協賛）は十六
日、東京・世田谷の朝日生
命久我山スポーツセンター

で1、2回戦が行われた。
県勢は1回戦で広島と対
戦、健闘及ばず、敗れた。
萩庭ヒナ子・三浦由美子
組は、第1、第2セットと
も、前半は激しい打ち合い
を制してリードした。しか
し、「決まったと思った打
球を次々と相手に拾われ、
而セットとも後半で逆転さ
れた。
岸部光子・工藤恵子組は

相手の力強い打球に苦戦。
相手の陣形を崩そうと、緩
急をつけて打ち返したが、
強打に押し切られた。
「前向きなテニスを心が
けた」県第一代表の形田み
え子・中山美枝子組は、力
強いストロークにスマッシ
ュを交えて奮戦。第2セッ
トの前半はリードしたが、
ロビングが少ないなど攻撃
がやや単調に流れ、チャン



健闘する本県チーム＝東京・久我山の
朝日生命久我山スポーツセンターで

スボールを逃さず強打を
決めてくる相手のペースを
崩せなかった。
杉山恵美子監督は「選手
は委縮せず、課題だった攻

撃的なテニスをした。負け
はしたが、十分テニスを楽
しんだ。また来年に向けて
強化します」と話していた。
▽1回戦

広島 3-0 秋田

滝板 山河 星
柳

本倉	口野	野
2	2	2
7 6	6 6	7 6
5 4	1 2	5 3
0	0	0
三萩	工岸	中形

浦庭 藤部 山田

♥♥第16回朝日レディーステニストーナメント秋田県予選大会♥♥

● 9月13日(火)14日(水) 八橋テニスコート 参加組数 60ペア
優勝 形田えみ子・中山美枝子 2位 岸部光子・工藤恵子 3位 三浦由美子・萩庭ヒナ子

朝日レディーステニス全国大会に参加して

全国大会のレベルにどの位近づけるか挑戦の気持で参加しました。試合はなかなかの接戦で手も足も出ないという状態ではなかったのですが、肝心のゲームポイントのけじめのつけ方が甘く、やはりこれが実力の差かと痛感したのです。秋田での練習会での杉山監督の適切なアドバイスのひとつひとつが想い出され、よし、又頑張るぞと決意もあらたに帰途に着きました。その為にも、これからは仲間同志が良い意味のライバル意識を持って刺激し合うことが、秋田全体のレベルアップにつながるのではないかと思います。旅は充分に楽しくよい思い出になりました。

(萩庭ヒナ子・三浦由美子)



